

ふかまちのまど

第二〇五号 二年六月一日
発行元 深町連合町内会
連絡先 六三三三八二

連合町内会活動報告

三原市民ターゲット・バードゴルフ大会

ターゲット・バードゴルフ
担当 天木雅之

第七回三原市民ターゲット・バードゴルフ大会が五月十五日(日)、三原運動公園・陸上競技場において、市内より三十チーム九十名の選手に参加で開催されました。



当日は好天に恵まれましたが、風が強く吹き難しいコンディションの中、熱戦が繰り広げられました。深町からは十一名の選手が出場しました。成績は次のとおりです。

- ☆団体の部
 - 深町Aチーム 三位 (高崎修・谷岡義昭・天木雅之)
 - 深町Dチーム 六位 (藤正徳・石井張司)
 - 深町Bチーム 七位 (西本二三・志水孝則・巻幡幸秀)
 - 深町Cチーム 十一位 (林洋祐・頼兼義昭・綱掛正志)

☆個人の部

準優勝 高崎修
次年度の大会も上位入賞を目指して日々練習に励みたいと思います。深町民のみなさま、城山口に九ホールのコースを常設していただきます。一度練習に来てみませんか。

問い合わせ先
天木 (63-2290) まで

平成二十三年度町内各種団体 等代表者は次の方々です。

- 連合町内会長 藤 正徳
- 上組町内会長 林 洋祐
- 中組町内会長 藤 正徳
- 下組町内会長 寺田 弘
- 町民会館長 藤 正徳
- 農業振興協議会長 村上 徹郎
- 水利組合長 石井 静夫
- 深小PTA会長 久野 陽子
- 如水館中学高校長 高橋 秀幸
- サンライズ大池施設長 金香 省三
- ピッコロ施設長 吉永 宣明
- 消防団深町分団長 藤川 敏和
- 尚寿会会長 原 孝吉
- 女性会会長 村上 孝子
- はなみずきの会深町支部長 林 一恵
- 壮年会会長 天木 雅之
- 子ども会会長 藤原 明男

※順不同・敬称略

深小だより

深小学校長 平岡茂樹

先月号で、「時間を大切にする方法は、目標なり志なりの遠くに見えるもの近づいていく努力によって初めて見えてくるもののような気がします。」と書きました。

今年、深小は、基礎学力の向上を目標に据えて取り組み始めています。われわれ職員は、そのような目標に対して、どのような時間の感覚を持てばいいのでしょうか。



常に(いつの時も)そのことを念頭においておくことも必要でしょう。ある程度長いスパンで目標達成を目指すとき、継続した空気としての雰囲気が必要です。しかし、それと同時に、日々の仕事への集中と達成すべき課題へのアプローチを考えることが大切になります。授業時間の始まりと終わりをいかに大切にすることを当面の課題としています。次号から、今年度赴任した職員が順次書きます。今回は、重田教頭の番です。

短歌・俳句・詩

中組 仲峠講 竹内ひろみつ

自然体手を差し伸ばる天皇に

皇后様の微笑は優しく

語る妻天然ボケの面白さ

あれこれ繋ぎ整理し納得



いつの間に藤の季節となりけり

鬱と病む身も花は愛で居る

第二中学校だより

「校訓の実現をめざして」

第二中学校校長 竹田敏彦

一 はじめに

新築後九年目を迎える校舎が美しく輝いて、校門正面には、校訓「響き合う二中学生」を刻む石碑が輝いています。この石碑は、本校が輝いていくために、本校の校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。本校は、この目標を達成するために、校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。本校は、この目標を達成するために、校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。

二 ミュージカル創作の構想

本校の校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。本校は、この目標を達成するために、校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。本校は、この目標を達成するために、校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。本校は、この目標を達成するために、校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。

三 ミュージカル創作の意義

ミュージカル創作の意義は、生徒の創造性を伸ばし、表現力を高めることにあります。本校は、この目標を達成するために、校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。本校は、この目標を達成するために、校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。本校は、この目標を達成するために、校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。

四 おわりに

生徒は、平坦ではない創作過程を通じて、「響き合う二中学生」を遂げていきます。本校は、この目標を達成するために、校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。本校は、この目標を達成するために、校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。本校は、この目標を達成するために、校訓「響き合う二中学生」を具現化するための重要な目標です。

深町各種団体六月行事予定

- ◆連合町内会
 - ▼市民ゲートボール大会十九日
 - ▼小学校・幼稚園
 - ▼交通安全教室 二日
 - ▼PTA役員会 三日
 - ▼広島交響楽団鑑賞会 九日
 - ▼基礎基本学力状況調査十四日
 - ▼クラブ活動
 - ▼びよびよハウス 二二日
 - ▼参観日・地域懇談会 二三日
 - ▼参観日 二四日
 - ▼子育てサポート充実事業 二四日
 - ▼人形劇鑑賞(ポポロ) 二七日
 - ▼防犯教室・誕生会 三十日
 - ▼如水館中学・高校
 - ▼各種模擬テスト(高校) 一日
 - ▼面接週間 二〜九日
 - ▼消防訓練 七日
 - ▼保護者会 十日
 - ▼校内大会 十四日
 - ▼期末試験
- 六月二十八日〜七月一日

展望席

今年度の深小小学校入学児童は二十一名、同校では年々児童数が増え誠に喜ばしいことです。少子化が進む中、今年一月頃、衆議院議員の野田聖子さんが第三者から卵を提供を受け、男児を出産したと報道されました。日本では、体外授精で生まれる子供は増え続け、平成二十年には二一、七〇四人が誕生、新生児の約五〇人に一人(平成十一年には約一〇〇人に一人)の割合で生まれています。

平成十年、日本不妊学会の発表によると、「男子の精子が減っている。精子の奇形が増えている」。大阪のM医師が、大阪の若者六〇人、平均二一歳の精子について調査したところ、正常なもののはたった二人だったのです。この若者達の食生活を調べてみると、八割がハンバーガーとカップ麺の常食です。ハンバーガーの四五%は脂肪、それが精巣に蓄積した結果だと考えられています。

ハンバーガーの会社は「人間の味覚は十歳までに決まる。それまでにハンバーグ・マヨネーズ・ケチャップに漬けたら、味噌・醤油の味は確実に忘れるから売上は上がる」と豪語。その結果、ハンバーガーの常食で体格は良くなったも体質は良くならないのです。そんな関係で今や、不妊の原因の六割は男性にあるそうです。味噌・醤油を好む草食系男子は弱々しく頼りないとの風評が一部にあるようですが、草食系男子と結婚すると妊娠しやすい元氣な子供が生まれるのかもしれない。

